

にし西

■編集

西区役所総務企画課広聴係 〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1

TEL 641-2400 内線224~226 FAX 641-2405

◎西区広報番組「西区情報プラザ」FMラジオ三角山放送局76.2MHz
毎週月曜日午前11時～

◎西区ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/nishi/>

◎区民のページ 2005・9



まちの人



昆虫専門店

ヘラクレス・ヘラクレス店主

やまうち えいじ
山内 英治さん(45)

八軒6条西5丁目1-7

TEL・FAX 641-5585

ホームページ

<http://www.ne.jp/asahi/hercules-hercules/hokkaido/>



1カ月間円山動物園に展示されたヘラクレス・ヘラクレスの10倍模型（全長1,500mm超。イタリア製）

十八年間営んだそば屋をやめて昆虫専門店を営業しているのが山内英治さんです。福岡県で生まれ育った山内さん。子どものころから週末は家族で昆虫採集に出掛け、帰りに外食するのが習慣だったといいます。大学進学時にも虫を捕るならと、札幌の大学に進学し、西野に住みましたが、「九州では高い山に行かなければ捕れない虫がすぐ近くで捕れるし、種類も数も豊富で夢のような場所」と話します。内定していた就職も勤務地が旭川と聞き、「虫が捕れなくなる」と思い断念。自分には自営業しかないと考え、

昔の自分も、今の子どももやっぱりヘラクレス

その時アルバイトしていたそば屋になろうと決意。最終的に「図鑑で見たヘラクレス・ヘラクレスを自分で捕りに行こう」という子どもの時から夢を実現するため、昆虫専門店を開業したそうです。店内には所狭しと珍しい昆虫が並べられており、もはや山内さんにも何匹いるかわからない状態。餌をやり腐葉土を取り換えるのは一日仕事です。「乱暴に扱ったり餌をやらなかったりすれば虫は死んでしまいます。標本を作っても壊れたらおしまいです。やり直しの利かないことから学ぶことってあると思うんです」。ノコギリクワガタなどは、あえて置いていないといいます。「地元で捕れる虫は家族と一緒に捕りに行くように話しています。自分で捕る楽しさを奪いたくないんです。できるだけで研究したり努力したりするのが大事ですから」。今年には昆虫ブームで昆虫展を複数抱えながらも、「自分が子どもの時夢中になったヘラクレスに、今の子どもたちも夢中です」と子どもたちに見せたい一心で奮闘する山内さん。自分に続く子どもたちの出現を楽しみにしています。

区民のページで取り上げてほしいテーマなど、皆さんからのご希望やご意見をお寄せください。はがきファクスEメール nishi@city.sapporo.jp 西区総務企画課広聴係(上欄)へ。